

質問者 宮野入 椿 議員（15番）

1 中心市街地のまちづくりについて

ただいまの<sup>みやのいりつばき</sup>宮野入 椿 議員のご質問にお答え申し上げます。

中心市街地のまちづくりについてであります。まず、大正ロマンのまちづくりによって、どのくらい人出が増えているかにつきましては、昨年春からの新型コロナウイルス感染症の影響により、例年に比べ、人出は大きく減少しているのが現状です。

大正ロマンによって、どの程度効果が出ているのかは、具体的にお示しすることはできませんが、コロナ禍終息後には、来場者が増えることを大いに期待しているところです。

利用者からどんな声が上がっているか、につきましても、現在は、新型コロナウイルス感染症対策のため、アンケートを実施してありませんが、以前に行った旧土岐家住宅洋館活用アンケートでは、成人式・結婚式の記念撮影、ワークショップやミニコンサートの開催などの

意見がありましたので、今後の施設活用、中心市街地のまちづくりに活かせていけたらと考えています。

次に、スケートボードにつきましては、本年7月から8月にかけて開催されました「東京2020オリンピック競技大会」において、新たに採用され、男子ストリートでは22歳の堀<sup>ほり</sup>米<sup>こめ</sup>雄<sup>ゆう</sup>斗<sup>と</sup>選手、女子ストリートでは13歳の西<sup>にし</sup>矢<sup>や</sup>椋<sup>もみじ</sup>選手、女子パークでは19歳の<sup>よ</sup>そ<sup>ぞ</sup>み<sup>み</sup>四十住<sup>しじ</sup>さくら選手が金メダルを獲得するなど、我が国の競技レベルは非常に高く、若い世代を中心に関心を集めている競技であると認識しています。

スケートボードは、さまざまな障害物を使ったダイナミックな競技でありますので、場所の確保や安全性、騒音の問題など、中心市街地でのスケートボード広場の整備は難しいものと考えますが、市民の声を聞きながら、今後、研究してまいりたいと考えています。

以上申し上げまして、宮<sup>みや</sup>野<sup>の</sup>入<sup>いり</sup>椿<sup>つばき</sup>議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。